

共同研究室

本年度経済学会会員が本誌以外に発表した業績はつぎのごとくである。

浅田 和史

「財政赤字」 【経済】 1990年 5月

「税制改革を考える」 【新編・現代の経済社会】 昭和堂 1991年 3月

芦田 文夫

「ポーランドの『経済改革』『政治改革』」

【経済】 平成2年2月号, 1990年2月. 【どうなるソ連・東欧経済】

新日本出版社 1990年5月に所収

「世界史のなかの現存社会主義」

【経済科学通信】 第63号 1990年6月

「所有形態の多様化をどうみるか」

【経済】 平成2年6月号, 1990年6月. 【ソ連・東欧経済と西側戦略】

新日本出版社 1990年9月に所収

「社会主義のもとでの市場原理」

【婦人通信】 第369号 1990年6月

「社会主義と『計画・市場』『所有』」

【科学と思想】 第77号 1990年7月

「社会主義における『市場原理』とは

【勤労者通信大学】 平成2年7月号 1990年7月

〔編著〕『疑問に答える社会主義』

浜林正夫・山田敬男氏と共編 学習の友社 1990年8月

「社会主義論の研究課題」

【経済】 平成2年9月号 1990年9月

「ソ連共産党第28回大会での経済・社会問題」

【ソビエト研究所ビュレティン】 第11号 1990年10月

「ソ連における『市場経済への移行』をめぐって

【ソビエト研究所ビュレティン】 第13号 1991年2月

〔共著〕『明日の社会主義と日本の労働運動』

戸木田嘉久・有田光雄氏と共著, 日本機関紙協会 1990年2月

阿部 顕三

Public Input as a Determinant of Trade

- Canadian Journal of Economics 1990年5月
 書評 田中茂和著「為替レートと国際金融」
 （中央経済社）関西大学商学論集 1990年8月
 Tariff Reform in a Small Open Economy with Public Production
 Discussion Paper No. 11 (Ritsumeikan University) 1990年5月
- 岩田 勝雄
 「美山町林業の特徴と問題点」 【京都地域研究】第6号 1990年7月
 「ソ連・東欧貿易の現状と債務累積」 【経済】 1990年8月
 編共著【現代沖繩経済論】 法律文化社 1990年11月
- 上野 俊樹
 「アルチュセールの認識論とイデオロギー論」(3)
 【季刊 科学と思想】No. 76 1990年4月
 「アルチュセールの認識論とイデオロギー論」
 【季刊 科学と思想】No. 77 1990年7月
 「公的規制問題と日米構造協議」 【日本の科学者】第25巻第10号 1990年10月
 「競争と独占」 【唯物論と現代】第6号 1990年11月
 「激変一年目のポーランドをゆく」 【文化評論】第361号 1991年2月
- 大西 広
 「どこへ行く社会主義と資本主義」（共著） かもがわ出版 1990年5月
 「新編 現代の経済社会」（共編） 昭和堂 1991年3月
 「技術革新と生産力発展」 小谷義次・置塩信雄・池上惇編【マルクス・ケインズ・シュンペーター】所収 大月書店 1991年2月
 「効用価値説と労働価値説」 【経済科学通信】第63号 1990年6月
 「レギュレーション理論への問題提起」 【唯物論と現代】第4号 1990年6月
 「スポーツ産業自立化の歴史的条件について」
 【体育・スポーツ評論】第4号 1990年9月
 「覇権・国連・民族・個人—中東危機が教えたもの—」
 【思想と現代】第23号 1991年3月
 書評：東京唯研編【豊かさを哲学する】 【月刊 社会教育】 1991年3月
- 大藪 輝雄
 「過疎の中の美山町農業」 京都地域研究6 立命館大学人文科学研究所 1990年7月

国際リゾート「三重サンベルトゾーン」構想とその進捗状況

京都地域研究 6 立命館大学人文科学研究所 1990年7月

奥村 功

- ヴィクトル・ユゴーの世紀2 白水社 1991年3月
 (共編) フランス語の華—文法編(改訂版)— 白水社 1991年3月

後藤 靖

- (共著) 西園寺公望伝 第一巻 岩波書店 1990年10月
 (共著) 洛西探訪 淡交社 1990年10月
 (書評) 大石嘉一郎著『自由民権と大隈・松方財政』 社会経済史学 1990年10月

杉野 罔明

- 「地域経済の体系と問題点」『地域経済学研究』創刊号 日本地域経済学会 1990年6月
 「アメリカの沖縄政策と本土復帰をめぐる経済的諸問題」
 杉野罔明・岩田勝雄編『現代沖縄経済論』 法律文化社 1990年10月
 「産業基盤の整備に関する諸問題」
 杉野罔明・岩田勝雄編『現代沖縄経済論』 法律文化社 1990年10月
 「沖縄における漁業政策の展開と問題点」
 杉野罔明・岩田勝雄編『現代沖縄経済論』 法律文化社 1990年10月
 「地域経済の変貌と研究課題」 『地域研究』人文研・古今書院 1991年3月

辻井 榮滋

- 「J. London, *Martin Eden* をめぐる諸問題——その結末とマーティンの死——」
 『立命館言語文化研究』2巻1号 1990年9月
 「J・ロンドンに仕えた日本人使用人たち——関根時之助の場合——」
 『立命館言語文化研究』2巻2号 1990年9月
 「J・ロンドンに仕えた日本人使用人たち——世良誓の場合——」
 『立命館言語文化研究』2巻3号 1990年1月

西口 清勝

- 「日本のODAと環境破壊」 『文化評論』 1990年8月
 「外資導入による経済発展戦略はASEANをどこへ導くか」 『経済』 1990年9月
 「ASEAN経済発展のメダルの裏」 『学生新聞』 1991年2月
 書評: Pasuk Phongpaichit, *The New Ware of Japanese Investment in ASEAN*
 『立命館国際地域研究』第1号 1991年3月

- 「アジア太平洋経済圏を考える」
林, 佐中, 大西編『新編・現代の経済社会』第10章 昭和堂 1991年3月
- 飛田 就一
(翻訳書) V. クラフト著/飛田就一, 里見軍之監訳
『ウィーン学団——論理実証主義の起源——』富士書店 1990年9月
- 平田 純一
「フィリピンの貨幣需要関数」
アジア経済研究所 ASEAN・アジア NIES の経済予測と分析(Ⅱ) 1990年3月
「情報技術者総数の需要予測」
情報技術者の需給予測と情報技術教育科研費報告書 1990年3月
- 藤岡 惇
「南部の経済—20世紀を中心に」
『東京大学アメリカ研究資料センター年報』第12号 1990年3月
「アメリカでみた民衆参加の研究運動」 『経済科学通信』第63号 1990年6月
「レーガン核軍拡がもたらしたもの」 『経済』8月号 1990年7月
書評「北村崇郎著『アメリカ』」 『エコノミスト』10月号 1990年10月
「軍縮と経済, 暮らし, 社会保障」 『兵庫県保険医新聞』956号 1990年12月
「どうなる日米関係」 『新編・現代の経済社会』所収 昭和堂 1991年2月
- 本田 豊
(共著)「エッセンシャルズ経済学」 成文堂 1990年
- 松川 周二
『ケインズの経済学—その形成と展開』 中央経済社 1991年2月
- 松野 周治
(書評) 島崎久彌著『円の侵略史——円為替本位制度の形成過程——』
『アジア経済』第32巻第2号 1991年2月
(書評) 松本俊郎著『侵略と開発——日本資本主義と中国植民地化——』
『日本史研究』第342号 1991年2月
- 松原 豊彦
コメ市場開放問題とガット交渉 経済科学通信第63号 1990年6月
米加自由貿易協定2年目のカナダ経済 経済90年11月号 1990年11月
平成元年度農業構造改善基礎調査報告書——滋賀県彦根市稲枝・本庄町(分担執筆)
近畿農政局 1990年3月

水田 勝博

「ボクシング選手における身体柔軟度の特徴について」

体力科学日本体力医学会 1990年12月

山井 敏章

ドイツ初期社会民主主義における生産協同組合・労働組合問題1865—1878年

歴史学研究第606号 1990年5月

書評：柳澤治『ドイツ中小ブルジョアジーの史的分析—三月革命からナチズムへ—』

歴史学研究第617号 1991年3月

山田 哲司

THE LABOR FORCE PARTICIPATION OF ELDERLY MALES IN JAPAN

JOURNAL OF THE JAPANESE AND INTERNATIONAL ECONOMICS

ACADEMIC PRESS SPRING 1990

DETERMINANTS OF SAVING AND LABOR FORCE PARTICIPATION OF
THE ELDERLY IN JAPAN

NBER WORKING PAPER

NATIONAL BUREAU OF ECONOMIC RESEARCH SPRING 1990

THE EFFECTS OF SOCIAL SECURITY RETIREMENT BENEFITS

ON PERSONAL SAVING AND ELDERLY LABOR FORCE BEHAVIOR

ECONOMY NORTH-HOLLAND WINTER 1990

BOOK REVIEW OF GROWING OLD IN THE TWENTIETH CENTURY

SOUTHERN ECONOMIC JOURNAL SOUTHERN ECONOMIC

ASSOCIATION OCTOBER 1990

PRODUCTIVITY OF JAPANESE MANUFACTURING

INDUSTRIES AND THEIR MARKET COMPETITION

JAPAN'S ECONOMIC CHALLENGE THE UNITED STATES

GOVERNMENT OCTOBER 1990

LABOR PRODUCTIVITY AND MARKET COMPETITION IN JAPAN

NBER WORKING PAPER NATIONAL BUREAU OF

ECONOMIC RESEARCH MARCH 1991

若林 洋夫

「国際リゾート『三重サンベルトゾーン』視察録

——大王町～リゾート・観光開発で町の活性化なるか」

(本学人文研『京都地域研究』Vol. 6, 1990. 7)

立命館経済学 第39巻総目次(1990年度)

論説

いわゆるパリ・ノートと『経済

学・哲学草稿』について……………岡崎栄松 1… 1(1)— 55(55)
——「ラービン論文」公表以前を中心として——

展望:リカード的成長モデルの

諸形態……………堂目卓生 1… 56(56)— 86(86)

準市場経済(Quasi Market
Economy)とヘクシャーフ

オリーン・モデルの限界(下)……………小野進 1… 87(87)—131(131)

サービス労働・商業労働の

価値形成性……………小檜山政克 2… 1(161)— 28(188)
——『資本論』の批判的分析——

流動性選好は危険回避の為か……………平田純一 2… 29(189)— 55(215)

——3資産モデルによる分析——

航空宇宙産業の国際的再編

について……………大西広 2… 56(216)— 72(232)

地域経済学体系に関する一考察……………杉野囿明 3… 1(261)— 16(276)

——宮本憲一氏の地域経済学体系批判——

アメリカ南部の農業革命

(1933年~1980年)……………藤岡惇 3… 17(277)— 48(308)

——その世界史的意味

CHOW テストによる日本経済の

構造変化分析……………本田豊 3… 49(309)— 73(333)

「社会主義」におけるフィリップス曲線と

「スタグフレーション過程」……………大西広 3… 74(334)— 83(343)

「三月革命」と官僚政治の

相対的自立性の維持[選挙法と

五月選挙]……………川本和良 4… 1(373)— 25(397)

——三月前期のプロイセンにおける「社会問題」と

社会政策および中間層政策の展開(10)——

米国南部の工業化のメカニズム……………藤岡 惇	4 … 26(398)— 58(430)
産業別日本経済マクロ計量	
モデルの計測……………稲葉和夫 森川浩一	4 … 59(431)— 85(457)
ドイツ三月革命期における	
葉巻労働者の運動……………山井敏章	4 … 86(458)—113(485)
——生産協同組合の問題を中心に——(上)	
幕末維新期の山城茶業……………石井寛治	5 … 5(493)— 33(521)
——在来産業と日本近代化——	
明治44年(1911)市制町村制改正と	
地方改良運動……………山中永之佑	5 … 34(522)— 93(581)
——大阪市を事例とする考察——	
東芝コンツェルンの成立と軍需…………下谷政弘	5 … 94(582)—133(621)
アメリカ大企業体制と	
「ジャパナイゼーション」……………塩見治人	5 …134(622)—161(649)
19世紀末フランス・	
ナショナリズムの境位……………中谷 猛	5 …162(650)—213(701)
——プレ・ファシズム思想の視覚から——	
「三月革命」と官僚政治の相対的	
自立性の維持 [革命期における	
憲法制定過程] ………………川本和良	5 …214(702)—243(731)
——三月前期のプロイセンにおける「社会問題」と	
社会政策および中間層政策の展開(1)——	
近代天皇制と社会政策体系……………三好正巳	5 …244(732)—267(755)
現代イギリス地域政策の	
段階と特質(1)……………若林洋夫	5 …268(756)—295(783)
軍産複合体と地域開発	
——米国南部の場合……………藤岡 惇	5 …296(784)—328(816)
産業革命期における	
ケムニッツ機械工業の	
発展と労働者の状態……………山井敏章	5 …329(817)—358(846)
——1860年代ドイツの労働者運動と生産協同組合(1)——	

ヒルファディングの創業者利得論…森岡孝二	6…5(877)—32(904)
——拙論への批判にこたえて——	
国家社会主義と協同社会主義……大野節夫	6…33(905)—57(929)
啓蒙専制と移行問題……今井光太郎	6…58(930)—80(952)
フレキシブル・スペシャライ ゼーション論とポスト・ フォードイズム……篠田武司	6…81(953)—101(974)
いわゆるラーピン論文と その公表直後の波紋……岡崎栄松	6…103(975)—149(1021)
——執筆順序の問題を中心として——	
現存社会主義と「市場経済化」論…芦田文夫	6…150(1022)—188(1060)
地域経済分析の基本視点について…杉野罔明	6…189(1061)—223(1095)
マルクスの「自動機械体系」 とFMS ……高木彰	6…224(1096)—253(1125)
国家独占資本主義論における 独占資本の構造把握について……田中宏道	6…254(1126)—287(1159)
J. Roemerの搾取論 ……甲賀光秀	6…288(1160)—321(1193)
ヘーゲル生命論と初期マルクス……角田修一	6…322(1194)—349(1221)
研究	
ケネディ政権下の税制改革……飯野公央	1…132(132)—153(153)
——その背景と政策意図——	
戦後日本の貿易分析について……茶谷淳一	2…73(233)—98(258)
利潤率低下法則と固定資本……増田和夫	3…84(344)—112(373)
——マルクス『経済学批判要綱』を中心にして——	
その他	
後藤靖教授退任記念論文集の 刊行にあたって……三好正巳	5…1(489)—3(491)
退任記念講義『近代天皇制研究の 現段階と問題点』……後藤靖	5…359(847)—374(862)
後藤靖教授の略歴と著作目録……	5…375(863)—383(871)

小檜山政克教授退任記念論文集の

刊行にあたって……………三 好 正 巳 6… 1(873)— 3(875)

退任記念講義『社会主義
思想の命運』……………小 檜 山 政 克 6…350(1222)—373(1245)

小檜山政克教授の略歴と著作目録…………… 6…374(1246)—378(1250)

学位論文審査報告

伍賀一道『現代資本主義と不安定就業問題』…………… 1…154(154)—160(160)

共同研究室

1990年度第1回研究会

「ポーランドにおける

経済発展」……………ヘンリク・ホワイト 2… 99(259)— 99(259)

1990年度第2回研究会

「パリ・ノート」と

『経済学・哲学草稿』について……………岡 崎 栄 松 2… 99(259)— 99(259)

——「ラービン論文」以前の状況を中心として——

1990年度第3回研究会

「ドイツ労働者階級の

形成についての一考察」……………山 井 敏 章 2… 99(259)— 99(259)

——初期労働者運動の担い手をめぐって——

1990年度第4回研究会

「レーガン軍拡の

経済的インパクト」……………藤 岡 惇 2… 99(259)— 99(259)

1990年度第5回研究会

「生産力の歴史的 성격

について」……………大 西 広 2… 99(259)— 99(259)

——制度・市場及びマルクス——

1990年度第6回研究会

「恐慌にいたる資本の諸契機」……………増 田 和 夫

「エレクトロニクス 2… 99(259)— 99(259)

巨大企業における半導体事業」…肥 塚 浩

「ソ連ペレストロイカ における賃金論」……………塚 田 雅 幸	2	…100(260)—100(260)
1990年度第7回研究会		
「時の産業構造調整と トレンド」……………王 偉 軍	4	…114(488)—114(488)
1990年度第8回研究会		
「マルクスの『自動機械体系』と FMS」……………高 木 彰	4	…114(488)—114(488)
1990年度第9回研究会		
「ペンシルバニア大学における プロジェクトリンク研究」…………… 稲 葉 和 夫	4	…114(488)—114(114)
1990年度第10回研究会		
「1980年代韓国貿易構造分析」……………裴 光 雄	4	…114(488)—114(488)
光産業の形成史的分析……………鄭 致 福		
1990年度第11回研究会		
「英国南部経済と日系企業」……………山 田 彌	4	…115(489)—115(489)
1990年度第12回研究会		
「Labor Productivity and Market competition in Japan」……………山 田 哲 司	4	…115(489)—115(489)
1990年度第13回研究会		
「近代天皇制研究の 現状と問題点」……………後 藤 靖	4	…115(489)—115(489)
本年度会員業績……………	6	…379(1251)—388(1260)